

家族や友達、地域の人達との交流を通して、多様な場面から描く工夫を

雨貝 義孝

本年度、3,411点の図画の作品の応募をいただきました。応募されました児童生徒の皆さん、指導に当たられました地域の皆様に厚く御礼申し上げます。

今年度も、全国展において2名受賞されました。また、茨城県入賞、入選されました皆さん、誠におめでとうございます。

図画3部で全国優秀賞・茨城県最優秀賞・J A茨城県中央会長賞を受賞した守谷市立御所ヶ丘中学校2年原田結衣さんの「お米でつなぐ私たちの心」は、青空の下、耕しや水田、稲穂等の場面を背景に描き、笑顔で米作りをしているおじいちゃん、おばあちゃんに感謝しながら、美味しそうにごはんを食べる様子を生き生きと表現しています。笑顔溢れる家族の交流が感じられる素晴らしい作品です。

図画2部で全国優秀賞・茨城県優秀賞・茨城県知事賞を受賞したつくば市立栄小学校6年黒江一さんの「ライスロード」は、遠くの山並みまで続く道路の両側には、稲作の様子がはてしなく広がり、その道路には、ワンちゃんを連れた私が背を向けて立っている情景が描かれています。道路や空の表現には、にじみやぼかし、稲はクレヨンと水彩絵の具を併用したはじき絵等で工夫して描かれた優れた作品です。

来年度も、家族や友達、地域の人たちとの交流を通して、耕しから苗作り、田植えや稲刈り、精米、各種祭等いろいろな場面から「ごはん・お米とわたし」のテーマにあった作品を応募してくださいますようお願いいたします。